2025年10月１日

各　位

会　　社　　名　株式会社ブルーゾーンホールディングス
代　表　者　名　代表取締役社長　　川　野　澄　人
（コード番号 417A　東証プライム）
問合せ先責任者名　取締役管理本部長　　上　池　昌　伸
（TEL　049-290-1000）

デライトホールディングス株式会社の株式取得（連結子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年９月８日開催の株式会社ヤオコー（以下「ヤオコー」という。）の取締役会にて決議された、デライトホールディングス株式会社（以下「デライトHD」という。）との株式譲渡契約におけるヤオコーの地位を承継し、デライトHDの発行済株式の 70%を取得し、連結子会社化することを決議しましたので、お知らせいたします。なお、本件は適時開示基準には該当しませんが、有用な情報と判断して任意開示を行うものであります。

１．株式取得の理由・目的

当社は、本日、単独株式移転による持株会社「株式会社ブルーゾーンホールディングス」（以下、「ブルーゾーンHD」という。）として設立されました。設立の目的は、ブルーゾーンHDの下に事業会社が連なる体制となり、グループの仲間を増やして更なる成長を実現すること、またそれぞれの事業会社がより良くなる、強くなること、さらに、画一的な店舗形態・企業運営ではなく、独自の強みを持った個性的な企業が、それぞれの地域で長く愛される企業の集団を目指すこととしております。

食品スーパーマーケット業界は、少子高齢化、業界再編も含め、業態を超えた企業間競争が加速するなど、取り巻く経営環境はますます厳しくなっております。そのような中、当社は、単なる売上規模拡大・経済合理性追求のための連結子会社化ではなく、日本の食文化や食生活、地域社会に根ざした価値を大切にする企業集団を作り、ステークホルダーの皆さまと共に、持続可能で豊かな食のあり方を創造し、「地域にお住まいのすべての方が、健康に毎日を楽しめる世界（ブルーゾーン）」の実現を目指したいと考えております。

デライトHDは、東三河から浜松エリアを中心に 12 店舗を展開し、生鮮とデリカに高い支持があるローカルスーパー「クックマート」を展開するクックマート株式会社（以下「クックマート」という。）の全株式を保有する持株会社です。クックマートは、「ＤＥＬＩＧＨＴ！（楽しむ、楽しませる！）」の経営理念のもと、「リアル×ローカル×ヒューマン＝地域の活気が集まる場所」をコンセプトに、20 年連続増収を達成するなど、独自の組織文化づくりをベースとしたリアル店舗の磨き上げを強みとしています。

デライトHDとの間で誠実な協議を重ねた結果、お互いの良さを磨き上げ、更なる成長を目指すとともに、全国に仲間を増やし、個性あるローカルスーパーを残し発展させ、ブルーゾーンを実現するという方向性が合致したことから、連結子会社化を決定いたしました。

２．移動する子会社の概要

（１）　名　　称	デライトホールディングス株式会社
（２）　所　在　地	愛知県豊橋市東田町 151-1
（３）　代表者の役職・氏名	代表取締役社長　白井 健太郎
（４）　事　業　内　容	子会社の経営管理及びこれに付帯する業務

（5）	資本金	1億円	
（6）	設立年月	2022年6月	
（7）	大株主及び持株比率	株主は意向により非開示とさせていただきます。	
（8）	当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
（9）	当該会社の最近２年間の経営成績及び財政状態		

決算期※	2024年３月期	2025年３月期
純資産	4,320百万円	4,781百万円
総資産	12,038百万円	12,315百万円
売上高	33,323百万円	35,411百万円
営業利益	963百万円	841百万円
経常利益	944百万円	863百万円
当期純利益	561百万円	440百万円

※デライトHDとクックマートの連結業績

３．日　程

（1）	取締役会決議日	2025年10月1日
（2）	株式譲渡実行日	2025年10月31日（予定）

※デライトHDの株式譲り受けは、公正取引委員会の審査完了を前提としております。

４．今後の見通し

本件株式取得に伴う当社連結業績への取り込みは2026年３月期第４四半期からとなります。本件が2026年３月期の連結業績に与える影響は精査中であり、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以　上